

## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社 Cominix 上場取引所 東  
 コード番号 3173 URL https://www.cominix.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)柳川 重昌  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長兼経理部長 (氏名)林 祐介 (TEL)06(6765)8201  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	17,617	△7.5	540	△34.2	506	△36.3	324	△29.5
2019年3月期第3四半期	19,044	9.9	820	34.7	796	30.8	460	37.8

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 239百万円(△38.8%) 2019年3月期第3四半期 390百万円(5.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	47.29	—
2019年3月期第3四半期	67.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,053	5,490	36.2
2019年3月期	14,982	5,444	36.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,452百万円 2019年3月期 5,401百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	11.00	—	17.00	28.00
2020年3月期	—	11.00	—		
2020年3月期(予想)				17.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	25,300	△0.8	973	△14.0	929	△15.9	596	△11.7	86.77	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年3月期3Q	6,868,840株	2019年3月期	6,868,840株
2020年3月期3Q	335株	2019年3月期	335株
2020年3月期3Q	6,868,505株	2019年3月期3Q	6,868,599株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年12月31日）における我が国経済は、雇用・所得環境の改善など各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しましたが、甚大な自然災害や消費税率の引き上げによる経済への影響、さらには米中貿易摩擦、英国のEUの離脱の動向など先行きにおいても不透明な状況により、製造業を中心とした輸出・生産への弱含みな状況が続きました。

当社の属する工作機械及び機械工具業界におきましては、米中貿易摩擦による製造業の生産減を受けて需要が減少しており、低調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループにおきましては、海外事業における営業拠点の新設や切削工具事業における新商材の拡販キャンペーン等、グローバルに拡販活動を展開しましたが、厳しい事業環境を背景に業績は低調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は17,617,062千円（前年同四半期比7.5%減）、営業利益は540,278千円（前年同四半期比34.2%減）、経常利益は506,933千円（前年同四半期比36.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は324,784千円（前年同四半期比29.5%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### 切削工具事業

切削工具事業につきましては、キャンペーン等の営業施策をはじめとして、テクニカルセンターにおいて各種ツールを活用したユーザーとの密着度を上げる取組み等を実施しましたが、市場環境の低迷に伴う販売減を補完するに至らず売上高及びセグメント利益は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は11,214,850千円（前年同四半期比6.4%減）、セグメント利益は281,940千円（前年同四半期比34.0%減）となりました。

#### 耐摩工具事業

耐摩工具事業につきましては、製袋・電池・破砕刃等の業界へも積極的に展開いたしました。主要販売先である製缶業界の設備投資減少を主因として売上高及びセグメント利益は低調に推移しました。

この結果、売上高は1,888,483千円（前年同四半期比16.0%減）、セグメント利益は163,585千円（前年同四半期比32.1%減）となりました。

#### 海外事業

海外事業につきましては、2019年10月にインドネシアに営業拠点（バンドン事務所）を新設する等、グローバル展開の加速化への取り組みを実施しました。しかしながら、米中貿易摩擦の影響により中国での対米輸出減少が影響し、主要販売先の生産の減少を受けたこと等を主因として売上高及びセグメント利益は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は3,637,808千円（前年同四半期比5.3%減）、セグメント利益は42,835千円（前年同四半期比61.1%減）となりました。

#### 光製品事業

光製品事業につきましては、展示会出展による新規顧客の獲得や新規商材の拡販等を実施しましたが、日韓問題によるフラットパネルディスプレイ設備投資と半導体材料の輸出規制等の影響により一部案件が遅延したことを主因として売上高は低調に推移しました。

この結果、売上高は875,919千円（前年同四半期比10.2%減）、セグメント利益は54,652千円（前年同四半期比14.7%増）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

### （総資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて86,806千円増加し、12,418,857千円となりました。これは主に、新規商材の増加等により商品が213,215千円、現金及び預金が136,287千円増加した一方で、受取手形及び売掛金が367,776千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて15,670千円減少し、2,634,468千円となりました。これは主に、減価償却により無形固定資産のその他が17,396千円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて71,135千円増加し、15,053,326千円となりました。

### （負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて351,264千円減少し、7,782,829千円となりました。これは主に、短期借入金391,335千円増加した一方で、支払手形及び買掛金が516,235千円、法人税等の支払いにより未払法人税等が224,836千円、賞与引当金が98,608千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて375,626千円増加し、1,779,556千円となりました。これは、長期借入金が322,084千円増加したことなどによります。

この結果、負債は、前連結会計年度末に比べて24,361千円増加し、9,562,386千円となりました。

### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて46,773千円増加し、5,490,939千円となりました。これは、利益剰余金が132,466千円（親会社株主に帰属する四半期純利益による増加324,784千円、剰余金の配当による減少192,318千円）増加した一方で、為替換算調整勘定が74,575千円減少したことなどによります。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2019年11月1日に公表いたしました数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,857,866	1,994,153
受取手形及び売掛金	5,352,713	4,984,936
商品	4,817,492	5,030,708
その他	351,395	449,994
貸倒引当金	△47,416	△40,936
流動資産合計	12,332,051	12,418,857
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	312,850	320,713
土地	891,806	891,806
その他(純額)	146,862	140,956
有形固定資産合計	1,351,519	1,353,475
無形固定資産		
その他	231,869	214,472
無形固定資産合計	231,869	214,472
投資その他の資産		
その他	1,083,569	1,083,734
貸倒引当金	△16,819	△17,213
投資その他の資産合計	1,066,750	1,066,520
固定資産合計	2,650,139	2,634,468
資産合計	14,982,191	15,053,326
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,186,339	4,670,103
短期借入金	1,697,913	2,089,248
1年内返済予定の長期借入金	419,532	537,836
未払法人税等	246,063	21,227
賞与引当金	192,200	93,592
役員賞与引当金	46,640	8,662
その他	345,405	362,159
流動負債合計	8,134,094	7,782,829
固定負債		
長期借入金	916,995	1,239,079
役員退職慰労引当金	213,328	228,395
退職給付に係る負債	263,775	295,651
その他	9,831	16,430
固定負債合計	1,403,930	1,779,556
負債合計	9,538,024	9,562,386

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	350,198	350,198
資本剰余金	330,198	330,198
利益剰余金	4,682,091	4,814,558
自己株式	△219	△219
株主資本合計	5,362,268	5,494,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,219	14,727
為替換算調整勘定	17,454	△57,121
その他の包括利益累計額合計	39,673	△42,393
非支配株主持分	42,224	38,597
純資産合計	5,444,166	5,490,939
負債純資産合計	14,982,191	15,053,326

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	19,044,910	17,617,062
売上原価	15,044,791	13,875,257
売上総利益	4,000,118	3,741,804
販売費及び一般管理費	3,179,383	3,201,526
営業利益	820,734	540,278
営業外収益		
受取利息	2,249	1,522
受取配当金	3,936	4,889
仕入割引	38,979	21,434
補助金収入	11,458	11,607
保険解約返戻金	15,029	338
その他	5,680	13,249
営業外収益合計	77,333	53,043
営業外費用		
支払利息	19,477	22,973
売上割引	32,654	32,480
為替差損	31,828	18,002
その他	17,703	12,932
営業外費用合計	101,663	86,388
経常利益	796,404	506,933
税金等調整前四半期純利益	796,404	506,933
法人税、住民税及び事業税	309,404	140,714
法人税等調整額	15,872	44,784
法人税等合計	325,276	185,498
四半期純利益	471,128	321,434
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10,250	△3,350
親会社株主に帰属する四半期純利益	460,877	324,784

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	471,128	321,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,095	△7,491
為替換算調整勘定	△54,216	△74,850
その他の包括利益合計	△80,311	△82,342
四半期包括利益	390,816	239,091
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	381,529	242,718
非支配株主に係る四半期包括利益	9,286	△3,626

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	11,979,512	2,247,984	3,842,380	975,032	19,044,910	—	19,044,910
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,230	—	10,893	—	19,123	△19,123	—
計	11,987,743	2,247,984	3,853,274	975,032	19,064,034	△19,123	19,044,910
セグメント利益	427,226	241,034	110,199	47,666	826,126	△5,391	820,734

(注) 1 セグメント利益の調整額△5,391千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	切削工具事業	耐摩工具事業	海外事業	光製品事業			
売上高							
外部顧客への売上高	11,214,850	1,888,483	3,637,808	875,919	17,617,062	—	17,617,062
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	10,341	—	10,341	△10,341	—
計	11,214,850	1,888,483	3,648,149	875,919	17,627,404	△10,341	17,617,062
セグメント利益	281,940	163,585	42,835	54,652	543,013	△2,734	540,278

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,734千円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。